

羽島市議会
議員定数・報酬等に関するアンケート
調査結果報告書

令和7年9月

羽島市議会

目次

I アンケート調査の概要・・・1ページ

II アンケート調査の結果・・・2ページ

III アンケート調査用紙・・・27 ページ

I アンケート調査の概要

1 調査の目的

羽島市議会では、令和6年3月に「議員定数・報酬等検討特別委員会」を設置し、議員定数・報酬・政務活動費のあり方について、調査・研究を進めています。

このアンケートは、市民の皆さまのご意見を広くお聴きし、議会における議論の参考とすることを目的に実施したものです。

2 調査対象

令和7年5月1日時点で羽島市に住民票のある18歳以上の市民の中から無作為に抽出した1000人

3 調査期間

令和7年7月1日から令和7年7月31日

4 調査方法

(1)郵送による配付・回収 (2)電子フォームによる回答

※認証IDと認証キーによる重複回答防止措置を実施

5 回収状況

配付数	有効回答数	無効回答数	有効回答率
1000件	318件	3件	31.8%

※配付数は宛名不明による返送1件を含みます。

※有効回答は、紙が211件、電子フォームが107件です。

6 「Ⅱアンケート調査の結果」の表示方法

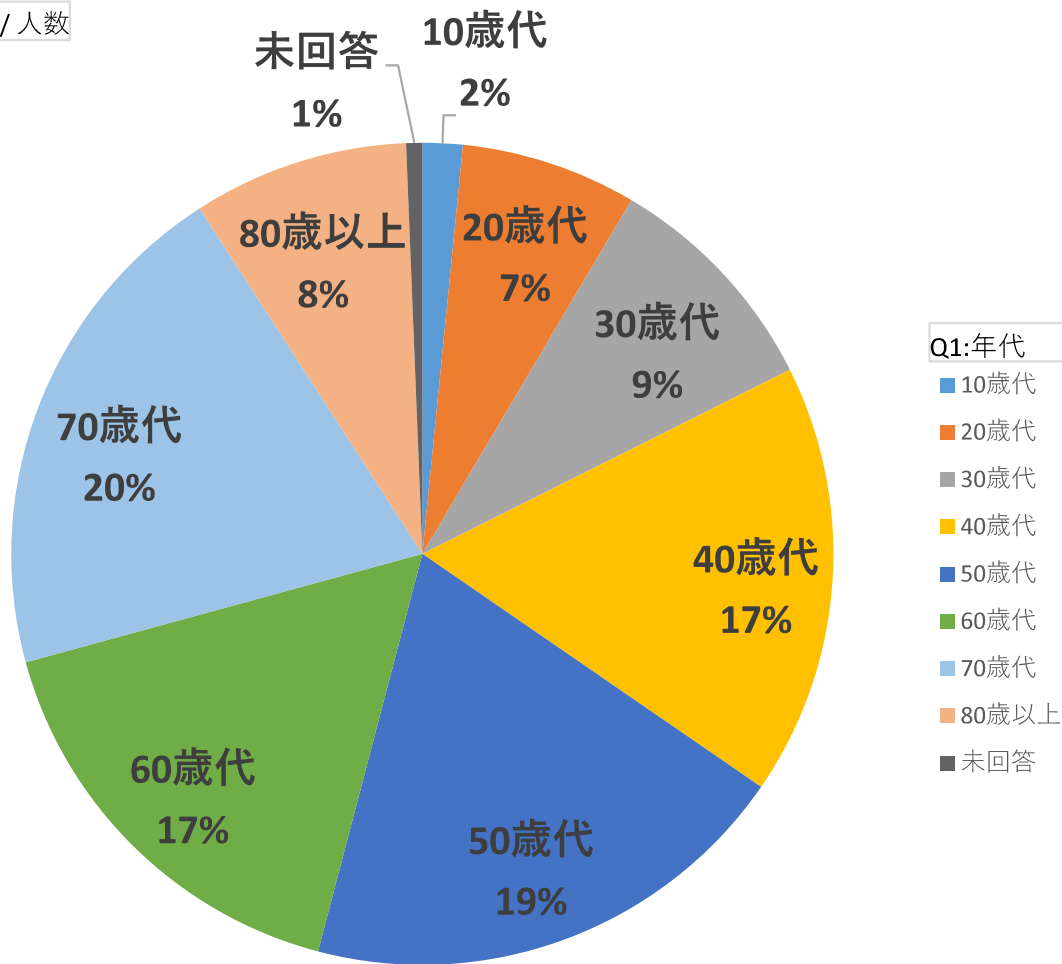
・調査結果は百分率(%)で記載してありますが、小数点以下の四捨五入の関係で、すべての値を合計しても100%にならない場合があります。

・横棒グラフで示している設問は複数選択が可能です。こちらは、その答えを選んだ回答者の割合を示しているため、すべての値の合計は100%を超えています。

・自由記述の設問については、AIによって要約したものを掲載しております。(議員はすべての記述意見が掲載されたものを見ております。)

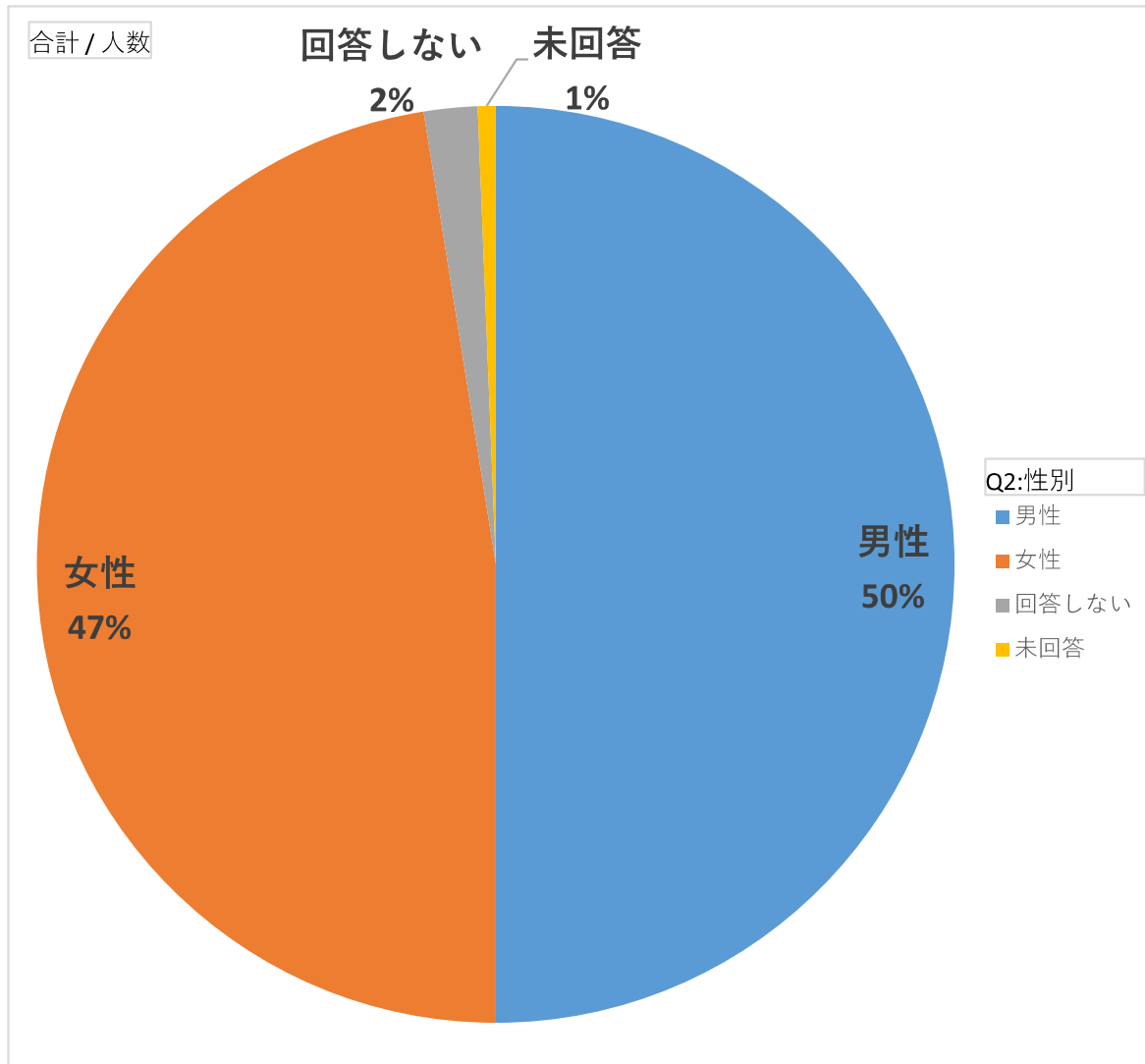
Q1:年代

合計 / 人数



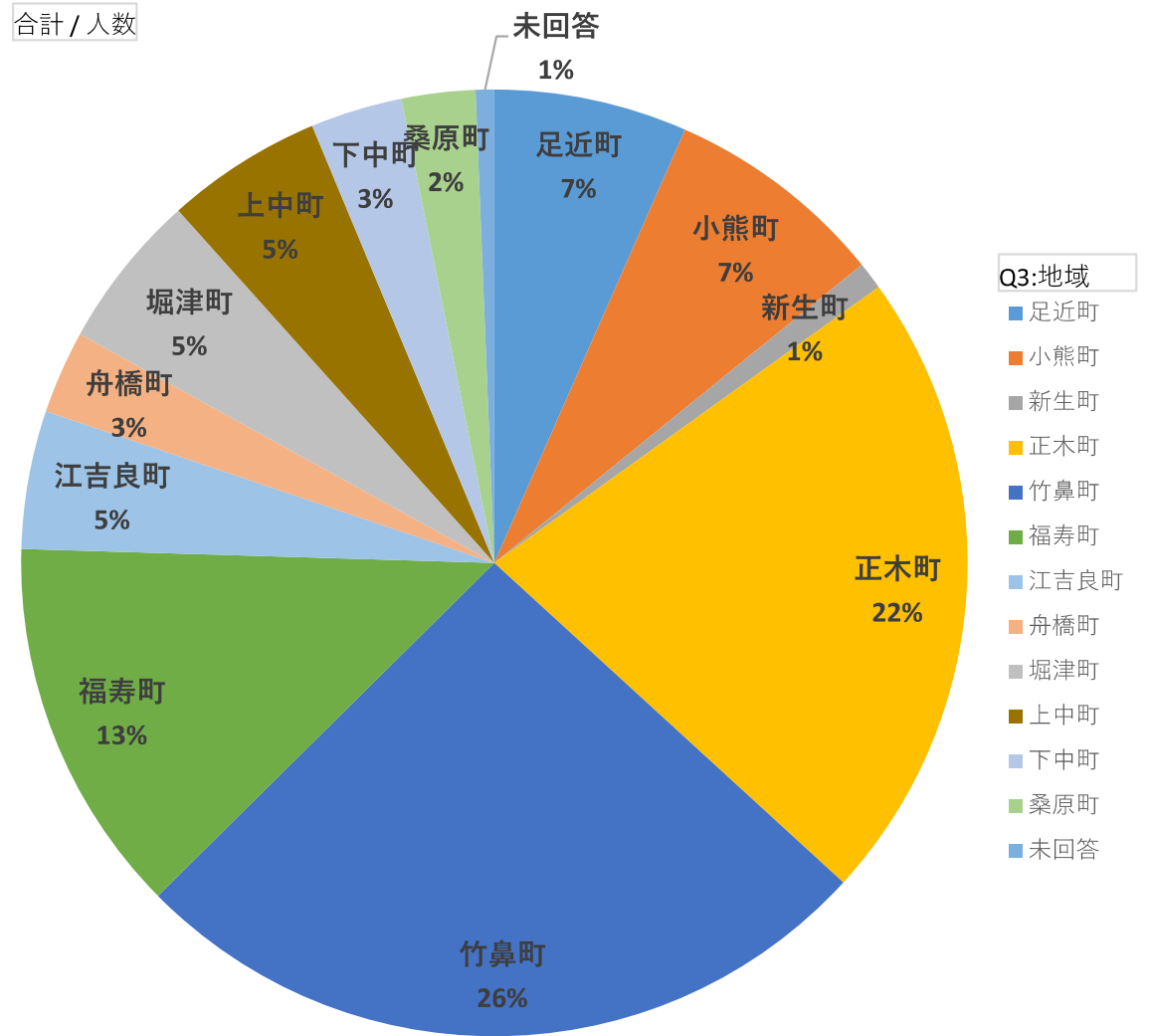
年代	件数	回答	郵送
10歳代	5	2%	2%
20歳代	22	7%	12%
30歳代	29	9%	12%
40歳代	54	17%	15%
50歳代	62	19%	18%
60歳代	53	17%	14%
70歳代	64	20%	15%
80歳以上	27	8%	11%
未回答	2	1%	
総計	318	100%	100%

Q2:性別



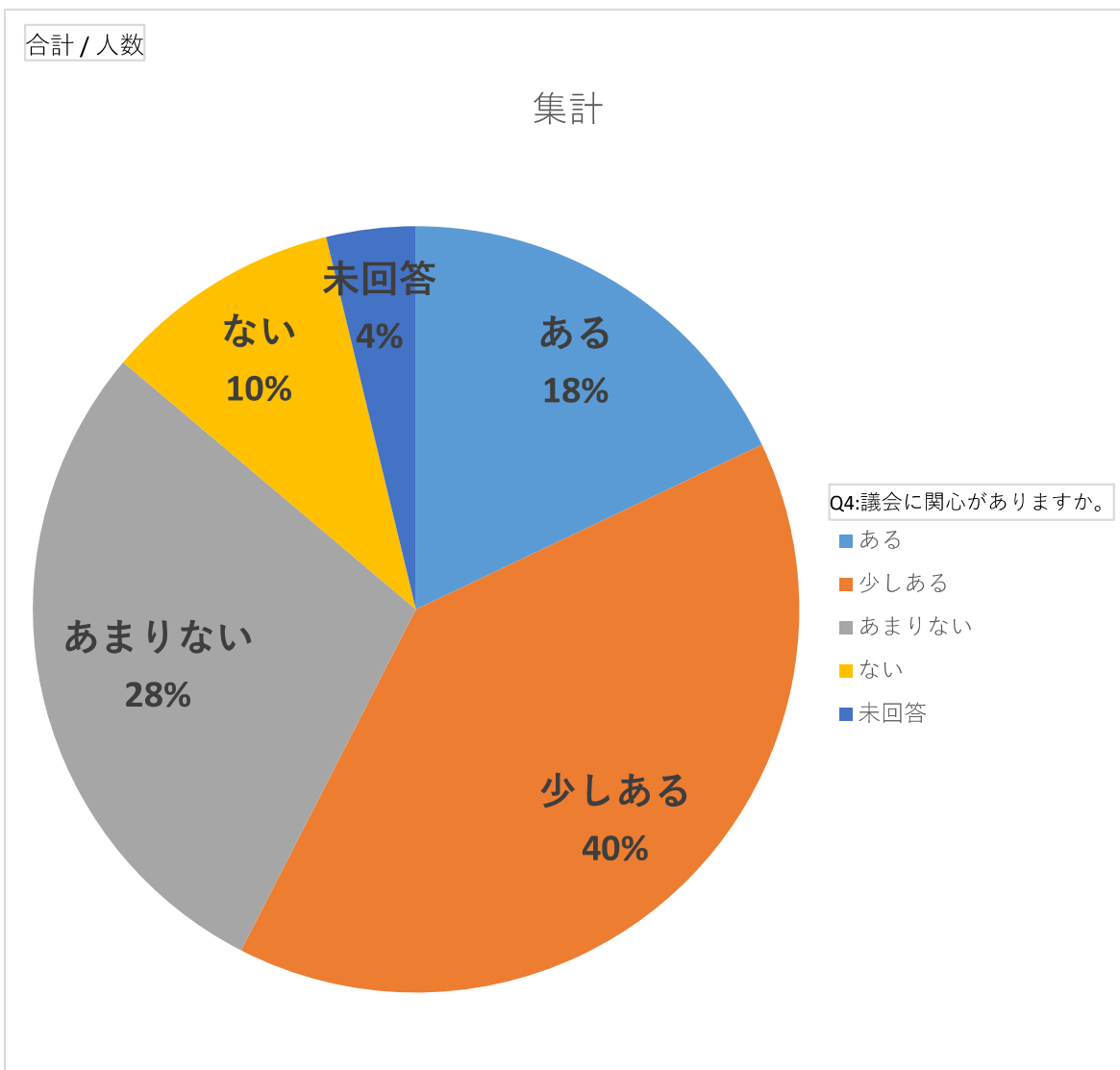
性別	件数	割合
男性	159	50%
女性	151	47%
回答しない	6	2%
未回答	2	1%
総計	318	100%

Q3:地域



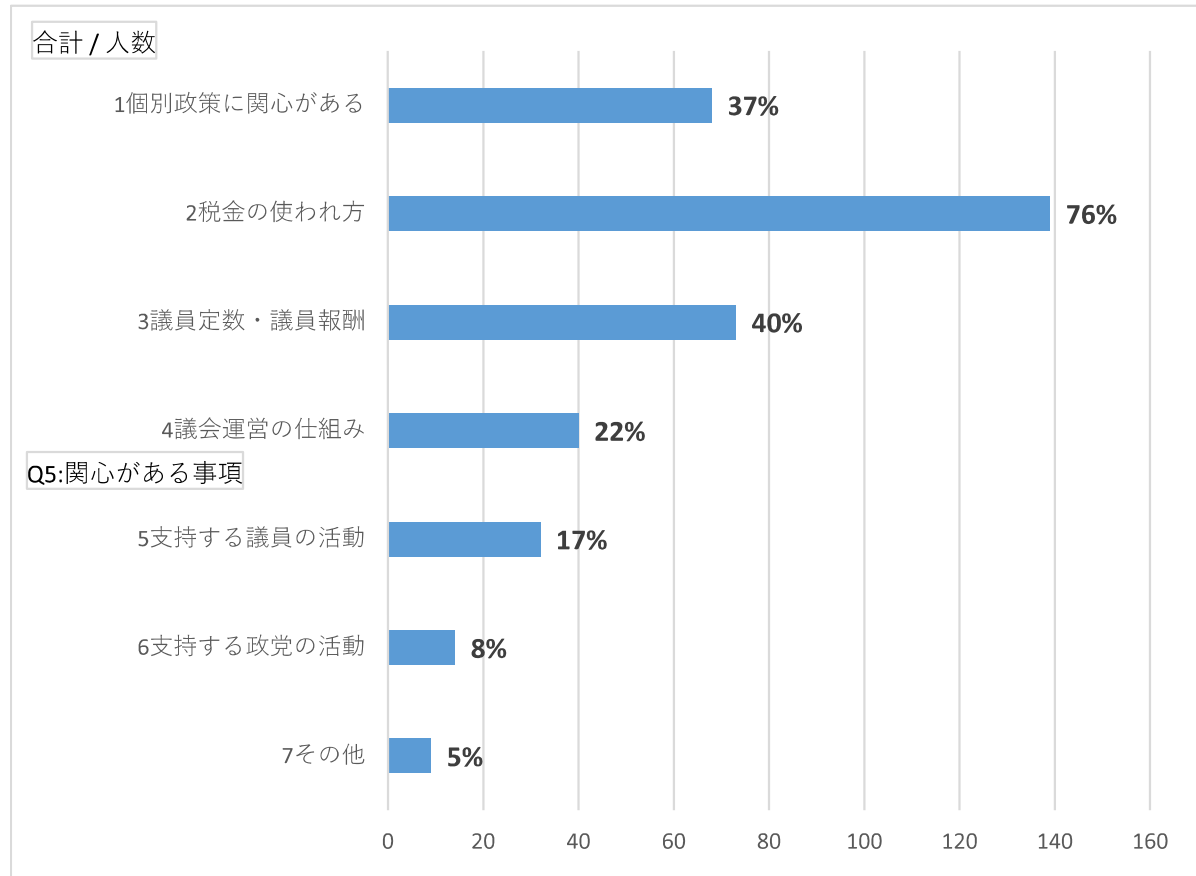
町名	件数	割合	占有率
足近町	21	7%	7%
小熊町	24	8%	8%
新生町	3	1%	1%
正木町	69	22%	22%
竹鼻町	82	26%	22%
福寿町	41	13%	12%
江吉良町	15	5%	6%
舟橋町	9	3%	4%
堀津町	17	5%	4%
上中町	17	5%	8%
下中町	10	3%	3%
桑原町	8	3%	4%
未回答	2	1%	0%
総計	318	100%	100%

Q4:議会に関心がありますか。



種別	件数	割合
ある	57	18%
少しある	126	40%
あまりない	91	29%
ない	32	10%
未回答	12	4%
総計	318	100%

Q5:関心がある事項

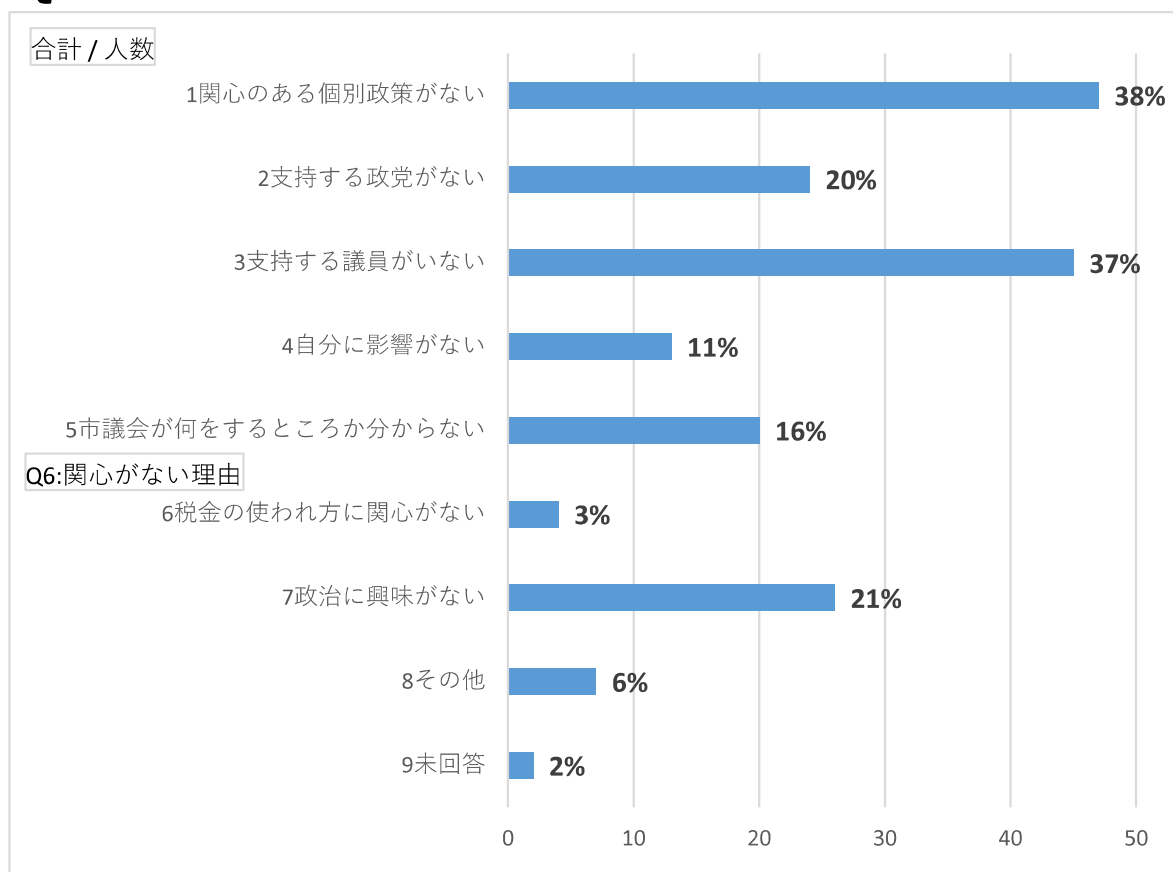


行ラベル	件数	割合
1個別政策に関心がある	68	37%
2税金の使われ方	139	76%
3議員定数・議員報酬	73	40%
4議会運営の仕組み	40	22%
5支持する議員の活動	32	17%
6支持する政党の活動	14	8%
7その他	9	5%
総計	375	

Q5:「7 その他」の記述意見（AI要約）

市民の皆様からは、議員一人ひとりの活動状況、羽島市が将来どのような方向に進むのかという展望に関心が寄せられています。また、具体的な政策として、積極的な企業誘致による税収増や、ゴミ処理の費用・手間に関する問題についてもご意見がありました。そのほか、議員定数が多いのではないかという疑問、女性議員の少なさ、自治会役員の負担増など、議会や市政の構造に関するご意見もいただいております。

Q6:関心がない理由

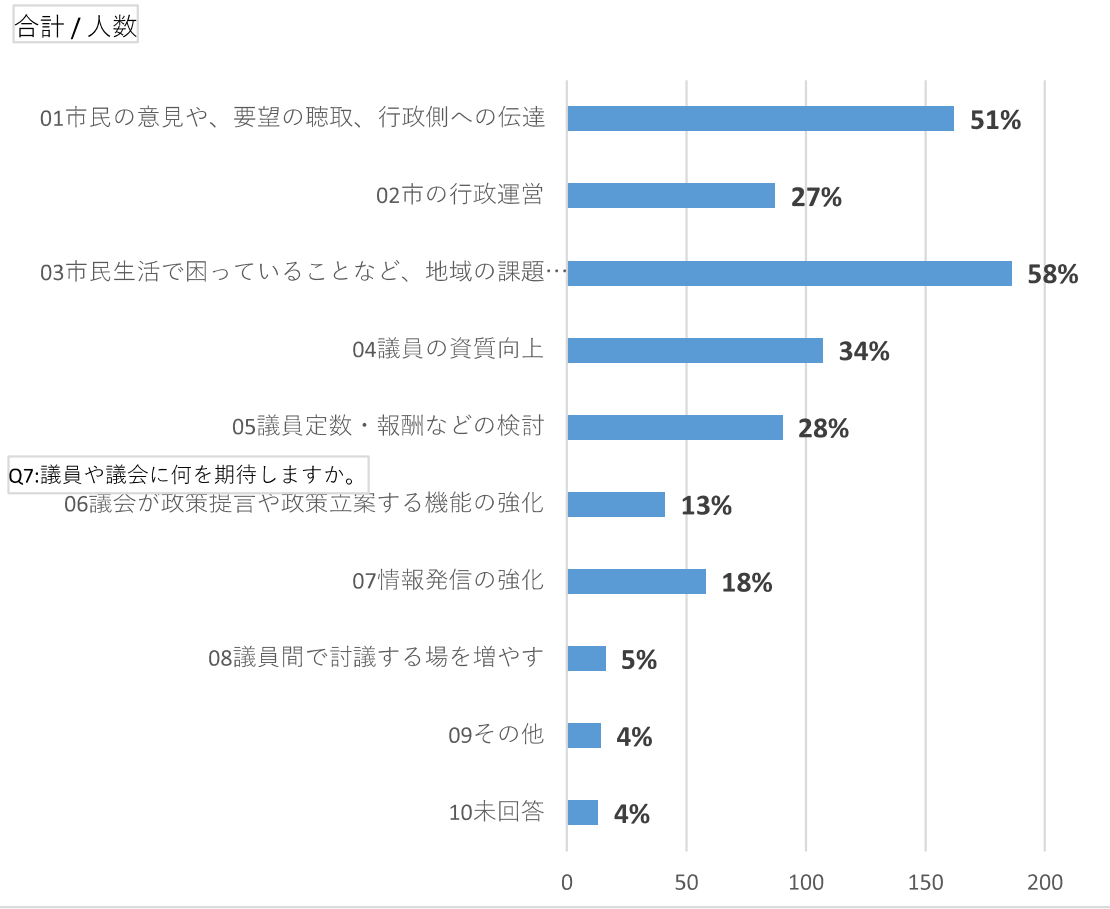


種別	件数	割合
1関心のある個別政策がない	47	38%
2支持する政党がない	24	20%
3支持する議員がいない	45	37%
4自分に影響がない	13	11%
5市議会が何をやる場所か分からない	20	16%
6税金の使われ方に興味がない	4	3%
7政治に興味がない	26	21%
8その他	7	6%
9未回答	2	2%
総計	188	

Q6：「8その他」の記述意見（AI要約）

市政に関心がない理由として、「自分の意見が反映されないと思っているから」、「市政に期待していないから」など、議会や行政に対する不信感や諦めを指摘する声が挙がっています。また、「議員だけいい思いをしている気がする」といった厳しいご意見もありました。一方で、「日々困りごとなく安心して暮らすことができている」ため、特段の関心がないという、現状に満足されているご意見も見られました。

Q7:議員や議会に何を期待しますか。



種別	件数	割合
01市民の意見や、要望の聴取、行政側への伝達	162	51%
02市の行政運営	87	27%
03市民生活で困っていることなど、地域の課題解決力	186	58%
04議員の資質向上	107	34%
05議員定数・報酬などの検討	90	28%
06議会が政策提言や政策立案する機能の強化	41	13%
07情報発信の強化	58	18%
08議員間で討議する場を増やす	16	5%
09その他	14	4%
10未回答	13	4%
総計	774	

Q7：「9その他」の記述意見（AI要約）

議員や議会への期待として、ゴミ処理場の早期建設、市のゴミ袋の値下げや減税といった市民負担の軽減を求める声が強くありました。また、駅周辺の再開発や企業誘致、花火大会の復活、高齢者や子ども、障がい者への社会福祉の充実など、市の活性化や生活の質向上につながる具体的な政策を望む意見が寄せられています。議会に対しては、議員の若返りや市長の抑制機能としての役割を期待する声も挙がりました。